

山と川と海と人の健康を取り戻そう!

第16回 シンポジウム

地球温暖化:海藻への影響と海の森づくり

—藻類陸上養殖ビジネスの現状と展望—

海の森づくり



海の森が地球を救う

特定非営利活動法人 **海の森づくり推進協会**

開催日: 2017(平成29年)年6月3日(土) 9:30~19:00
 場所: 東京都千代田区神田駿河台1-8 日本大学理工学部1号館121室
 参加費: 4,000円/人(ただし、講師、報道関係者、学生、海の森づくり推進協会会員
 およびREADYFOR海の森づくりプロジェクト出資者は無料)

9:00 受付(当日は、昼に理事会・総会もあります。お弁当をご持参ください。)
 9:30 開会式 (司会:猪口茂樹 一般社団法人国際海洋科学技術協会 専務理事)
 9:35 開会の辞 (司会:松田 恵明 海の森づくり推進協会代表 鹿児島大学名誉教授)

I. 海藻に対する温暖化の影響

9:45 地球温暖化による海藻植生の変化 大野 正夫(高知大学名誉教授)
 10:15 CO2による海水の酸性化と藻類への影響 杉江 恒二(海洋研究開発機構)
 10:45 地球温暖化によるサンゴ礁生物の影響 木村 匡((財)自然環境研究センター)
 11:15 "海藻の養殖"と"ふるさと納税" 岩井 克巳(日東産業株式会社)
 松田 恵明(海の森づくり推進協会)

(司会:堀田 健治 日本大学名誉教授)

11:45 質疑応答
12:15 昼 食 〈総 会〉

II. 地域おこし、海面養殖に代わる陸上養殖の未来

13:30 陸上養殖水槽システム 齊藤 浩(有限会社ユア代表)
 14:00 食用海藻産業に求められる陸上養殖生産 佐藤 陽一(理研食品株式会社)
 14:30 環境保全型複合エコ養殖のすすめ 門脇 秀策(鹿児島大学名誉教授)
 15:00 混合養殖:タイでシラグサを餌としたエビの成長と餌の軽減事例 筒井 功(国際農業開発研究センター)

(司会:廣海 十朗 日本大学教授)

15:30 休 息

III. 総合討論

15:40 登壇者全員
16:40 まとめ
16:50 閉会の辞

(司会:廣海 十朗 日本大学教授)

☆フリーコミュニケーション(懇親会)

17:00 ~ 19:00 (参加費:1,000円/人)

主催: NPO法人 海の森づくり推進協会 協賛: 日本大学理工学部海洋建築工学科
 日本大学生物資源学部海洋生物資源科学科・一般社団法人国際海洋科学技術協会
 後援: 公財)海と渚環境美化・油濁対策機構・ウーマンズフォーラム魚・公財)日本釣振興会
 後援: 社)大日本水産会 後援予定: 21世紀の水産を考える会

お問い合わせ先: 携帯:090-3690-5075(堀田), 090-3603-5415(松田)

☆フリーコミュニケーション(懇親会)